

一橋大学大学院
国際企業戦略研究科

金融・経営専攻
金融戦略・経営財務コース(MBA)

平成28年度 入試説明会

実施日：平成27年6月4日(木) 於：学術総合センター2階 一橋講堂

国立大学法人一橋大学大学院国際企業戦略研究科(ICS)



平成28年度 入試説明会プログラム

入試説明会 18:30～20:00

一橋講堂

1. 金融戦略・経営財務コースの概略
2. 入試情報、学生情報
3. 講義内容
4. 教員紹介
5. 在校生の声：佐藤祥子さん(現M2)
6. 卒業生の声：松村真人さん(2015年3月卒業)
7. 質疑応答

懇談会 20:10～20:40

中会議場

教員、在校生、卒業生との懇談会

閉会後に場所を移して懇談会を行います。

希望される方は一橋講堂を出てすぐ左手の中会議場においでください。

懇談を希望する先生が決まっているかたは直接会場に、それ以外の方は中会議場受付にお寄り下さい。

■ 金融戦略・経営財務コースについて

いまや金融業界に限らず、多様な業種において金融知識は不可欠です。ビジネスの高度化やグローバル化が進展する中で、リスクをいかにコントロールするかが問われています。

我が国では確かな金融知識を備えたグローバルリーダーの育成が社会的要請となっています。ICS金融戦略・経営財務コースは、**確かな金融の知識と技術を有した世界で戦えるビジネス・リーダーの育成**を目指しています。

金融戦略・経営財務コースの特徴

◆ 計量分析と経営実務の融合：三つの特徴

1点目は、さまざまな金融理論をグランド・フレームワークで捉えること。個々の知識をばらばらに学ぶのではなく、全体を俯瞰的に捉える視野を養うことで、個別の事柄に対応できる力を身に付けます。

2点目は、計量分析の能力を徹底的に訓練すること。経済活動には必ず定量的なデータが存在します。データから必要な情報を引き出す分析能力は、あらゆる機会に応用できます。

3点目は経営実務との接点の重視です。どれだけ知識を学んでも、それがビジネスの現場で正しい意思決定に結びつかなければなりません。本コースでは経営の現場で活躍する教員による授業などを通じて、実務に直結した知識を学べます。

ICSの人脈

◆ 生きた人脈がビジネスの幅を広げる

ICSでは教員自身の研究活動を重視しており、それぞれが高い研究成果をあげています。今も金融業界の第一線で活動しながらICSで教鞭を執る教員もいます。**最先端の金融理論と最先端の実務の両方をカバーできるのが本コースのファカルティーの強み。**まさに「世界水準のカリキュラム」を自負しています。

一橋大学の伝統である少人数ゼミは、学生同士の絆を強めてくれます。ICSには金融や事業会社、官公庁など幅広い分野からさまざまな人材が集います。ここで得た人脈は、修了後のビジネスにもおおいに生かされるはずです。

金融戦略・経営財務コース概要

◆開講時間

平日夜18:20から2コマ、1週間におよそ10コマの授業や演習があります。
土曜日や夏期・春期休業中に、集中講義を行う事もあります。

	月	火	水	木	金	土
昼間	〈勤務時間〉					集中講義 など
夜間	1時限		18:20~19:50			
	2時限		20:00~21:30			

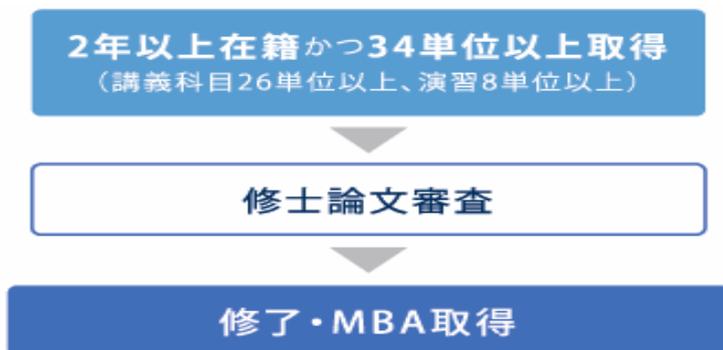
◆修了までの流れ

STEP1:基礎力の堅固性獲得 【基礎科目群8単位以上履修】
「知識ベース」や「フレームワーク」を修得

STEP2:専門性の追求 【専門科目群18単位以上履修】
実務上の課題や興味、目的から選択した分野の専門性を高めていく

STEP3:修士論文指導とゼミ 【演習8単位以上と論文作成】
修士論文(専門職学位論文)作成

◆MBA取得の要件



■平成27年度専門職課程(MBA)学年暦

4月	4月1日(水)	入学式及びガイダンス
	4月2日(木)	春学期授業開始
	4月2日(木)～4月15日(水)	春学期履修届・指導教員決定
4月～6月	4月23日(木)～5月7日(木)	春学期履修届取下げ期間
	【後半1単位科目のみ】 6月11日(木)～6月17日(水)	
5月	5月18日(月)～29日(金)	春学期履修届 【前半1単位科目のみ】
6月	6月23日(火)	前半1単位科目春学期成績表配布
5月、7月	【前半1単位科目のみ】 5月16日(土)、17日(日)、 30日(土)、6月6日(土)	補講予定日
	7月11日(土)、18日(土)、 23日(木)、25日(土)	
	【前半1単位科目のみ】 5月21日(木)、22日(金)、6月 1日(月)、2日(火)、10日(水)	春学期末試験
	7月27日(月)～7月31日(金)	学位論文提出締切 ※9月修了予定者
	7月24日(金)	
8月～9月	8月1日(土)～ 9月27日(日)	夏期休業
	期日未定(夏期休業中)	集中講義
9月	9月7日(月)	修了者発表 ※9月修了予定者
	9月24日(木)	創立記念日
	9月25日(金)	後半1単位科目・2単位科目春学期成績表配布
	9月25日(金)	学位授与式 ※9月修了予定者
9月	9月28日(月)	秋学期授業開始
	9月18日(金)～10月9日(金)	秋学期履修届
11月、12月	10月20日(火)～26日(月)	秋学期履修取下げ期間
	【後半1単位科目のみ】 12月15日(火)～21日(月)	
	11月16日(月)～27日(金)	秋学期履修届 【後半1単位科目追加のみ】
12月	12月15日(火)	前半1単位科目春学期成績表配布
12月下旬～1月上旬	12月26日(土)～1月3日(日)	冬期休業
12月、1月	【前半1単位科目のみ】 11月14日(土)～15日(日)、12 月5日(土)	補講
	1月22日(金)、1月26日(火)～29 日(金)	
	1月29日(金)	学位論文提出締切日
	【前半1単位科目のみ】 11月18日(水)～20日(金)、 24日(火)、30日(月)	秋学期末試験・学年末試験
2月1日(月)～5日(金)		
2月～3月	2月6日(土)～ 3月31日(木)	春期休業
	春期休業中	集中講義
3月	3月14日(月)	修了者発表
	3月23日(水)	学位授与式
	3月25日(金)	後半1単位科目、2単位科目秋学期成績表配布

■平成27年度専門職課程(MBA)開講科目

科目群	講義科目名	単位数	開講学期	担当教員名	備考
基礎科目	ファイナンス理論の基礎	2	春	本多 俊毅	
	金融データ分析の基礎	2	春	横内 大介	
	コーポレート・ファイナンスの基礎	2	秋	伊藤 彰敏	
	会計・バリュエーションの基礎	2	春	野間 幹晴	
	ファイナンス理論	2	秋	大橋 和彦	
	コンピューテーショナル・ファイナンス	2	春	中村 信弘	
	金融数理の基礎	2	秋	中川 秀敏	
専門科目	統計科学の数理(回帰分析)	1	秋	大上 慎吾	
	統計科学の数理(推定手法・モデル選択)	1	秋	大上 慎吾	
	線形モデル入門	1	春	横内 大介	
	データモデリング入門	1	秋	横内 大介	
	金融データの時系列分析	1	秋	沖本 竜義	集中講義 ※9月実施
	ベイズ統計学(MCMC法)	1	秋	青木 義充	
	ポートフォリオ投資論	2	秋	本多 俊毅	
	派生証券理論	2	秋	藤田 岳彦	
	ファイナンスにおける諸問題	1	春	本多 俊毅	
	金融経済学(情報とインセンティブ)	1	春	大橋 和彦	
	ファイナンシャル・リスク・マネジメント	2	春	中川 秀敏	
	コーポレート・ファイナンス	2	春	伊藤 彰敏	
	線形代数入門	1	春	青木 義充	
	金融数理入門	1	春	青木 義充	
	金融数理	2	春	藤田 岳彦	
	アカウンティング	2	秋	野間 幹晴	
	グローバル・リーダーシップ	2	秋	福原 正大	
	資産価格の実証分析	2	春	祝迫 得夫	
	金融機関経営論	2	春	土岐 大介	
	企業価値向上論I	1	秋	佐山 展生	
	企業価値向上論II	1	秋	佐山 展生	
	金融データ分析	2	秋	宮川 大介	
	企業財務政策	2	秋	鈴木 健嗣	
	経営戦略論	2	秋	楠木 健	
	M&Aストラクチャ論	2	春	服部 暢達	
	M&A実践論I	1	春	佐山 展生	
	M&A実践論II	1	春	佐山 展生	
	M&Aと事業再生の実践I	1	春	野間 幹晴	
	M&Aと事業再生の実践II	1	秋	野間 幹晴	
	企業税務の実務と実証研究	2	春	金子 尽久 大沼 宏	集中講義 ※9月実施
	国際財務管理	1	春	伊藤 彰敏	
	エナジー・ファイナンス	1	秋	大橋 和彦	
	金融リスク計量における諸問題	1	秋	中川 秀敏	
	金融リスク計量入門	1	春	中川 秀敏	集中講義 ※8月実施予定
ニッセイアセットマネジメント資産運用論	2	秋	伊藤彰敏・林文夫		
アントレプレナー・ファイナンス	2	春	山本 一彦		
博士後期	資産価格理論	1	春	大橋 和彦	

※修了要件:

①合計34単位以上を取得(基礎科目から8単位以上、講義科目から18単位以上、ゼミ8単位以上)

②専門職学位論文に合格

※開講科目は毎年見直されておりますので、こちらに掲載されている科目が来年度も開講されるとは限りません。

また、こちらにはない科目が新設される可能性もあります。

■平成27年度金融戦略・経営財務コース時間割

春学期

		月	火	水	木	金	土
1時限 18:20 ～ 19:50	基礎科目		コンピュータショナル・ファイナンス 〔中村〕 【PC Room】			金融データ分析の基礎 〔横内〕 【PC Room】	
	演習1年生		★M&A実践論I 〔佐山〕 【第2講義室】	金融数理 〔藤田〕 【第3講義室】	★ファイナンスにおける諸問題 〔本多〕 【PC Room】	金融機関経営論 〔土岐〕 【第2講義室】	★国際財務管理 〔伊藤〕 【第3講義室】
2時限 20:00 ～ 21:30	基礎科目			ファイナンス理論の基礎 〔本多〕 【第2講義室】	会計・バリュエーションの基礎 〔野間〕 【第2講義室】		
	演習2年生		アントレプレナー・ファイナンス 〔山本〕 【第2講義室】		コーポレート・ファイナンス 〔伊藤〕 【第1講義室】	★金融数理入門 〔青木〕 【PC Room】	★線形モデル入門 〔横内〕 【PC Room】
	演習1年生		★企業価値向上論 I 〔佐山〕 【第2講義室】	★M&Aと事業再生の実践 II 〔野間〕 【第2講義室】	金融データ分析 〔宮川〕 【PC Room】	ポートフォリオ投資論 〔本多〕 【第1講義室】	★金融リスク計量における諸問題 〔中川〕 【第3講義室】
	副演習1年生		★企業価値向上論 II 〔佐山〕 【第2講義室】	★データモデリング入門 〔横内〕 【PC Room】	経営戦略論 〔橋本〕 【第2講義室】		10/31 10:00～11:30 12/30 12:30～14:00 11/7 10:00～11:30 12/30 12:30～14:00 11/14 10:00～11:30 12/30 12:30～14:00 11/21 10:00～11:30 12/30 12:30～14:00
			★金融経済学(情報と インテンティブ) 〔大橋〕 【第3講義室】	M&Aストラクチャ論 〔服部〕 【第2講義室】	★M&Aと事業再生の実践I 〔野間〕 【第2講義室】	資産価値の実証分析 〔祝迫〕 【第3講義室】	4/11 9:30～11:00 4/18 9:30～12:40 4/25 9:30～12:40 5/9 9:30～12:40
			ファイナンシャル・リスク・ マネジメント 〔中川〕 【PC Room】				4/11 14:00～17:00 4/18 14:00～17:00 4/25 14:00～17:00 5/2 14:00～17:00

秋学期

		月	火	水	木	金	土
1時限 18:20 ～ 19:50	基礎科目		金融数理の基礎 〔中川〕 【PC Room】			コーポレート・ファイナンスの基礎 〔伊藤〕 【第2講義室】	
	演習1年生		★企業価値向上論 I 〔佐山〕 【第2講義室】	★M&Aと事業再生の実践 II 〔野間〕 【第2講義室】	金融データ分析 〔宮川〕 【PC Room】	ポートフォリオ投資論 〔本多〕 【第1講義室】	★金融リスク計量における諸問題 〔中川〕 【第3講義室】
2時限 20:00 ～ 21:30	基礎科目				ファイナンス理論 〔大橋〕 【第2講義室】		
	演習2年生		グローバル・リーダーシップ 〔福原〕 【第2講義室】	アカウンティング 〔野間〕 【第1講義室】	企業財務政策 〔鈴木〕 【第1講義室】	コセアセットマネジメント資産運用論 〔伊藤・林〕 【第2講義室】	★ベイズ統計学(MCMC法) 〔青木〕 【PC Room】
	演習1年生		★企業価値向上論 II 〔佐山〕 【第2講義室】	★データモデリング入門 〔横内〕 【PC Room】	経営戦略論 〔橋本〕 【第2講義室】		10/31 10:00～11:30 12/30 12:30～14:00 11/7 10:00～11:30 12/30 12:30～14:00 11/14 10:00～11:30 12/30 12:30～14:00 11/21 10:00～11:30 12/30 12:30～14:00
			★統計科学の数理(回帰分析) 〔大上〕 【第1講義室】			派生証券理論 〔藤田〕 【第3講義室】	12/12 14:30～17:40 12/19 14:30～17:40 1/16 14:30～17:40 1/23 14:30～17:40
			★統計科学の数理(推定手 法・モデル選択) 〔大上〕 【第1講義室】				

☆前半1単位科目 ★後半1単位科目

■ 各種制度・設備について

教育訓練給付金

平成26年10月指定で、専門実践教育訓練指定講座となっています。
受給資格などにつきましては厚生労働省のHPにてご確認ください。

<厚生労働省:教育訓練給付制度について>

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/shokugyounouryoku/career_formation/kyouiku/index.html

受給資格のある修了生は、所定の手続きにより、初年度は上限32万円が給付されます。

休学制度

半年単位で、通算2年まで休学できます。

期間内に所定の手続きを踏めば、休学期間中の学費は免除されます。

図書館

千代田キャンパス内5階の図書館は1万冊を超える図書と270種の雑誌を備えています
また、同様に国立キャンパスの図書館も利用できます。

2週間、30冊(国立キャンパスからの取り寄せ含む)まで

「一橋大学蔵書検索HERMES」を利用して予約、取り寄せ可能です。

利用可能データベース

千代田キャンパス内8階の「金融戦略・経営財務コースデータベース室」では下記のデータを備えています。(使用許可が必要なものを含みます)

- QUICK Astra Manager(日本上場企業の財務データ+株価データ)
- Bloomberg
- SPEEDA
- トムソンロイター Datastream
- S&P Capital IQ
- イボットソン・モーニングスター提供 ファンド関連データ
- レコフ社 MARR (M&A関連DB)
- FDS提供 日次・月次日本株式リターン・データ&財務データ

■ 専門職学位課程(MBA)入学試験概要

◆ 選考概要

「専門職学位課程」は、年2回の募集(秋期と冬期)を行います。募集人員は合わせて41名とします。

秋期募集	
■ 出願期間	平成27年9月28日(月)～10月2日(金) ※10月2日消印有効
■ 第1次試験(書類審査)可否結果	平成27年10月26日(月)以降通知
■ 第2次試験(口述試験)	平成27年11月4日(水)～11月7日(土)
■ 合格発表	平成27年11月19日(木)

冬期募集 (予定)	
■ 出願期間	平成28年1月4日(月)～1月8日(金) ※1月8日消印有効
■ 第1次試験(書類審査)可否結果	平成28年1月22日(金)以降通知
■ 第2次試験(口述試験)	平成28年2月1日(月)～2月3日(水)
■ 合格発表	平成28年2月18日(木)

※詳細は本コースホームページ又は募集要項をご覧ください。

◆ 募集の流れ

本専攻の授業は、一橋大学大学院国際企業戦略研究科において、平日夜間・土曜に行います。専門職学位課程の授業は、教育訓練給付金の支給対象となる指定講座です。

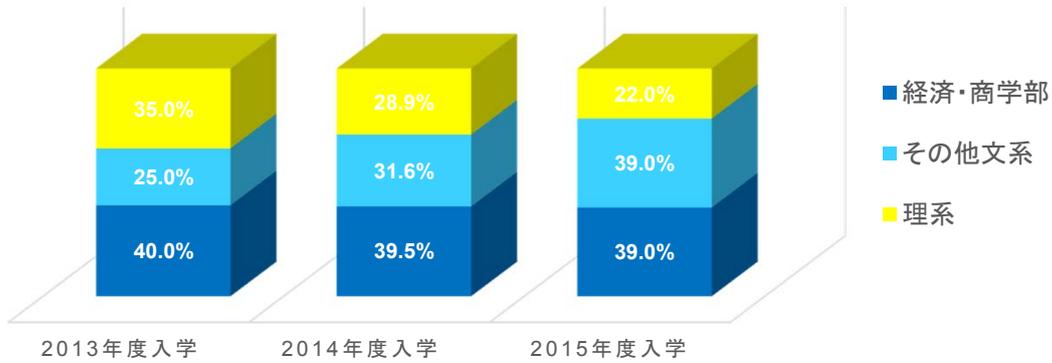
定員	専門職学位課程: 41名
入学資格	入学時点において、企業・官公庁等における原則2年以上の実務経験を有する者で、※諸条件のいずれかに該当する者。 ※詳細につきましては、募集要項にてご確認ください。
修了要件	2年以上在学し、講義科目26単位以上、演習8単位以上、合計34単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、本研究科が行う専門職学位論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。
授与学位	専門職学位課程修了者には、「経営修士(専門職)」「金融戦略・経営財務MBA」の学位が授与されます。

◆ 応募状況(過去3年間)

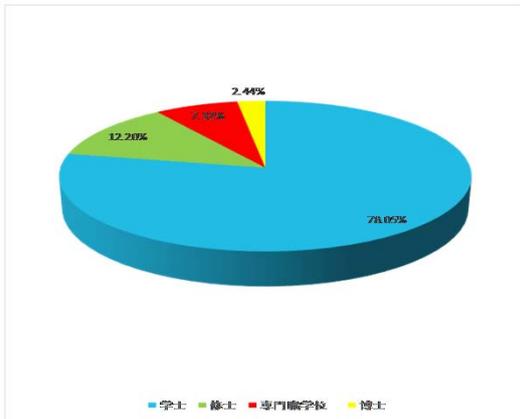
	2013		2014		2015	
	秋期	冬期	秋期	冬期	秋期	冬期
受験者数	45	13	38	16	56	30
合格者数	33	8	26	15	36	7
倍率	1.36	1.63	1.46	1.07	1.56	4.29

■金融戦略・経営財務コース入学生の属性

◆出身学部



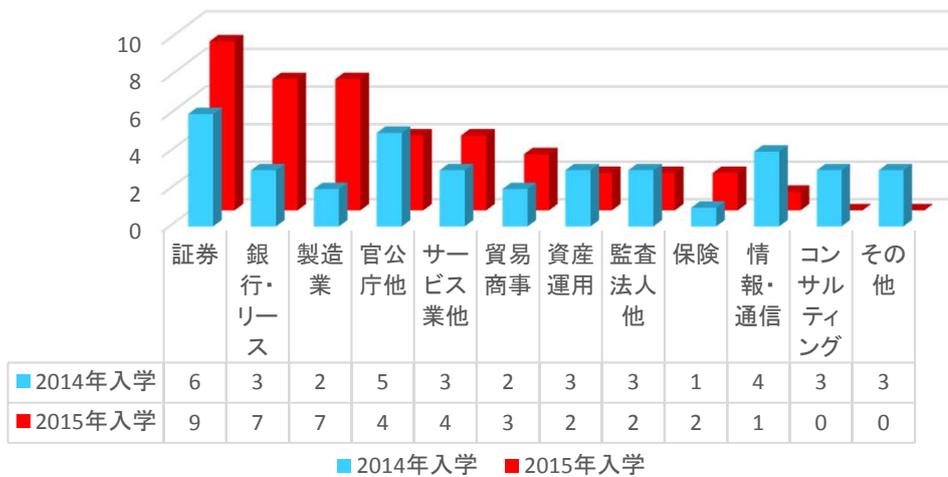
◆入学時点の取得済み学位



◆入学者平均年齢

2014年入学	33.8歳
2015年入学	34.1歳

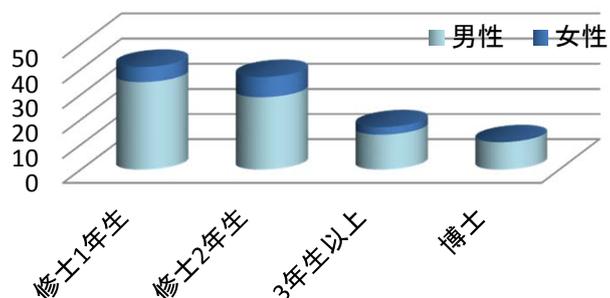
◆入学時点の業種



■その他の在校生情報

① 2015年度在校者数 ※2015年5月1日現在

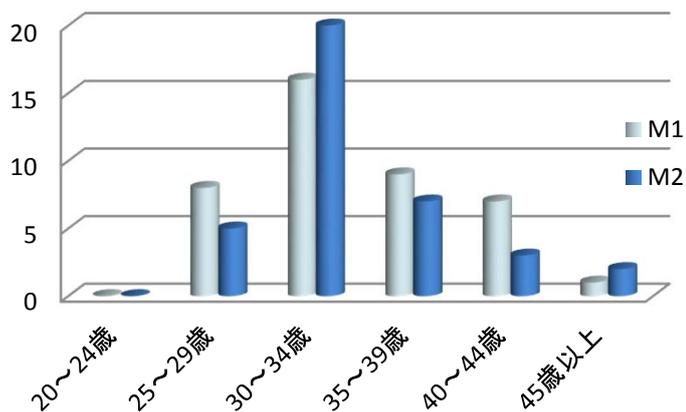
	男性	女性
修士1年生	35	6
2年生	29	8
3年生以上	14	3
計	78	17



② 修士1年生(M1)、2年生(M2)の年齢

※2015年5月1日現在

	M1	M2
20～24歳	0	0
25～29歳	8	5
30～34歳	16	20
35～39歳	9	7
40～44歳	7	3
45歳以上	1	2



③ 修了するまでにかかった年数(過去3年間)

	2年	2年半および3年	3年半以上	在学中
2010年度入学生	28	2	1	1
2011年度入学生	32	2	1	2
2012年度入学生	33	2		5

■金融戦略・経営財務コース 修士論文題目

■平成26年度（9月およびH27年3月卒業）

<伊藤 ゼミ>
◇合併及び共同持株会社による経営統合化の短期株価効果
◇日本企業の所有構造と設備投資
◇株主総会議案の決議結果と超過利益および株式超過収益率の検証
◇日本企業の事業多角化と市場環境
◇クロスボーダーM&Aが研究開発費率、パフォーマンスの関係について 企業レベルの分析
◆日本企業における資本構成の長期安定性について
<大橋 ゼミ>
◇Reit Prices and Inflation: Are REITs the effective inflation hedge tool?
◇製薬業界における開発中の新薬が与える株価変化の要因分析
◇事業再生とM&Aのパフォーマンス比較: 経営者交代の効果と類型決定要因の分析
◇早期警戒システムモデルによる中東欧地域の金融市場の不安定化要因に係る分析
<本多 ゼミ>
◇日本企業における最適資本構成と、資本構成がM&Aの意思決定に与える影響
◇パラメーターの推定リスクとポートフォリオ最適化
◇Affine Term Structure Modelを用いた日米金利変動の分析
◇日本におけるIdiosyncratic Volatilityと企業業績に関する考察
<野間 ゼミ>
◇バイアウト投資の決定要因と対象企業の財務パフォーマンス
◆同族企業の業績と固有リスクに関する実証分析—食品業を中心として—
◆地方銀行における繰延税資産に係る評価性引当額を利用した利益調整とその誘因
◇創業者CEOが行う企業買収の優位性に関する実証研究
◇純粋特殊社をめぐるとの実証研究—コングロマリット・ディスカウントを緩和するか?—
<林 ゼミ>
◇レジームを考慮したFama-French 3ファクターモデル
◆ダイナミックファクターモデルによるGDPナウキャスト
<中村 ゼミ>
◇マクロ指標を用いた投資戦略—リスク・バジェット・アプローチ—
◇レジームスイッチヴァインコピュラモデルに基づく金融資産リターンの予測とタウンサイドリスク管理ポートフォリオの構築
◆Carhart 4ファクターモデルの条件付きモデルへの拡張と投資戦略への応用
◇アルゴリズム取引のためのマーケットインパクト
<中川 ゼミ>
◇高格付け発行体の債券価格変化についてのイベント・スタディ—ドイツ復興金融公庫(KfW)債を例として—
◇生命保険の負債価値の変動を考慮したアセット・アロケーション
◇日本社債市場における社債スプレッド変動要因の実証分析—銀行預証率変化と社債スプレッド変化の関係について—
◇コピュラに基づく誤方向リスクのモデル化とCDS取引のCVA評価への応用
◇カテゴリ別「信用集中リスク」計量に向けたデフォルト依存関係の推計
<横内 ゼミ>
◇日本株式市場における投資信託とスマートベータの特性についての研究
◇日本の10年国債利回りの変更要因分析
◇高頻度取引の発生強度と東証スモールティック化の影響
◇特許権存続期間から推定する企業価値についての研究
◆長期記憶モデルに基づくコモディティボラティリティのモデル化
◇回帰モデルを用いた社債スプレッドの変更要因分析—CDS銘柄における説明力の変化について—

◆印の論文の発表資料は、本コースHPIにてご覧いただけます。

URL: http://www.fs.ics.hit-u.ac.jp/mba_course/thesis.html

■平成27年度に開講される授業科目の位置づけ

統計学、データ分析

金融データ分析の基礎
データモデリング入門
金融データ分析
統計科学の数理
ベイズ統計学
線形代数入門、線形モデル入門

リスク管理、フィナンシャル・エンジニアリング

コンピューショナル・ファイナンス
金融リスク計量入門
金融数理の基礎、金融数理入門、金融数理
フィナンシャル・リスク・マネジメント
金融リスク計量における諸問題
派生証券理論

金融経済学、投資

ファイナンス理論の基礎
ファイナンス理論
金融経済学(情報とインセンティブ)
ポートフォリオ投資論
ファイナンスにおける諸問題
エナジーファイナンス
資産価格の実証分析

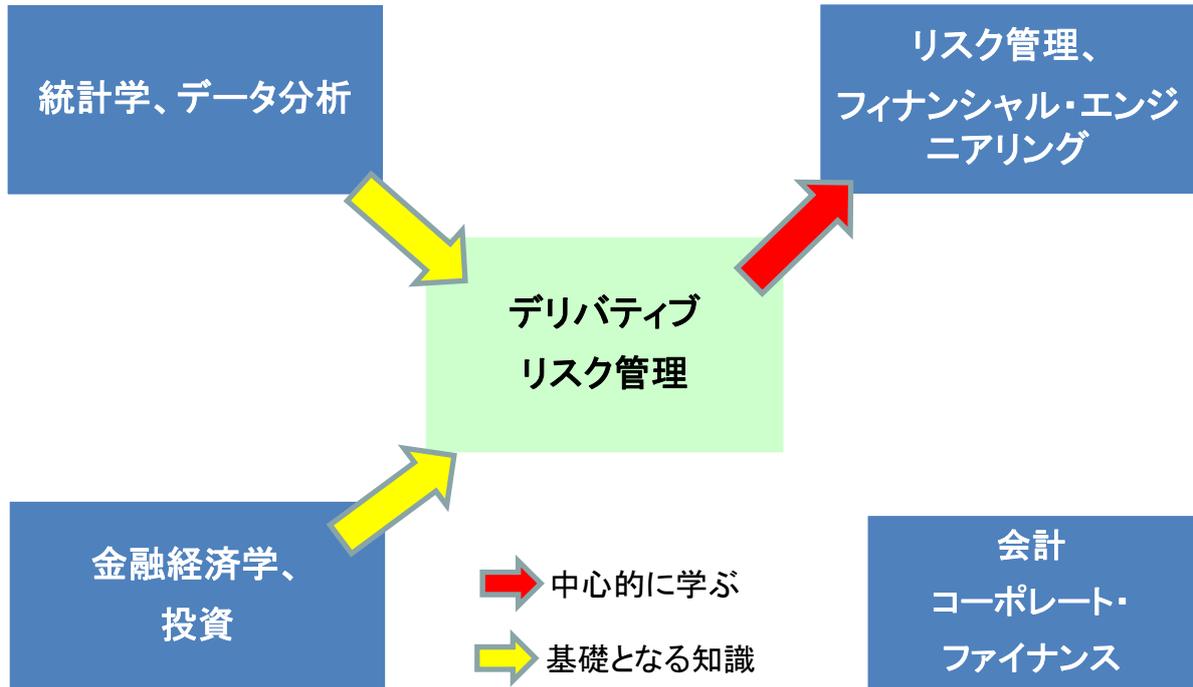
コーポレート・ファイナンス、会計

会計・バリュエーションの基礎
アカウンティング
コーポレートファイナンスの基礎
コーポレート・ファイナンス
企業財務政策、国際財務管理
企業税務の実務と実証研究

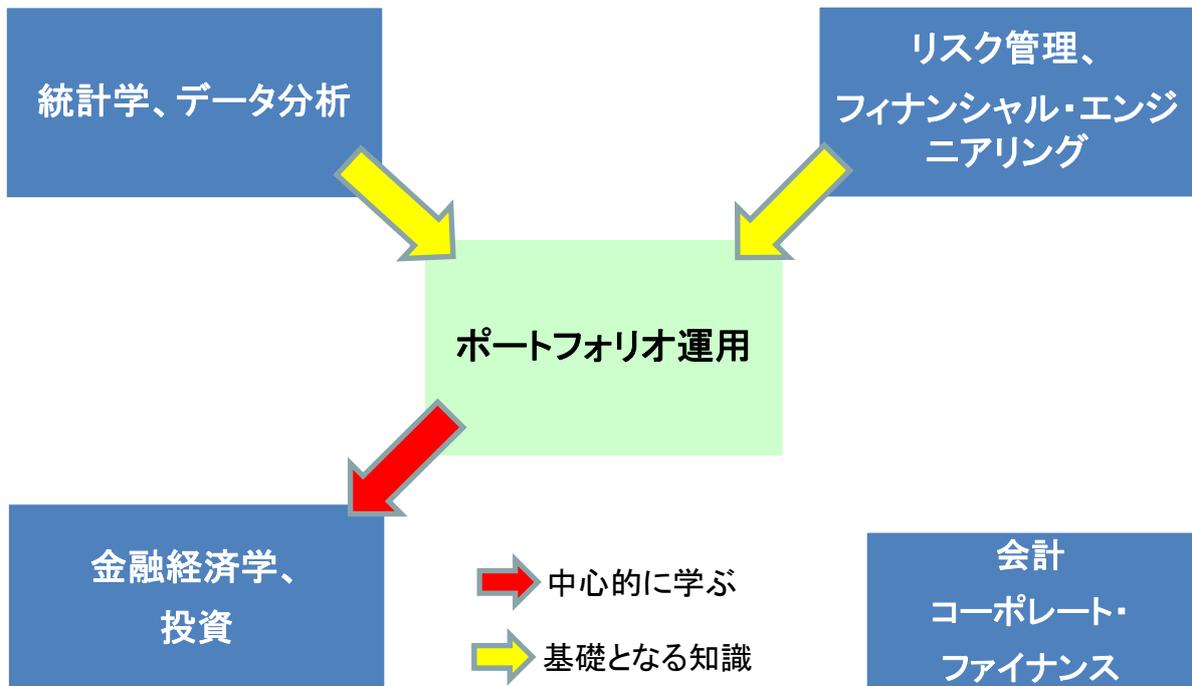
専門(応用)科目、寄付講義、博士課程科目

資産価格理論、アントレプレナー・ファイナンス
M&A実践論、M&Aストラクチャ論、
グローバル・リーダーシップ、金融機関経営論、企業価値向上論、経営戦略論
M&Aと事業再生の実践(KPMG FAS寄付講義)
ニッセイアセットマネジメント資産運用論

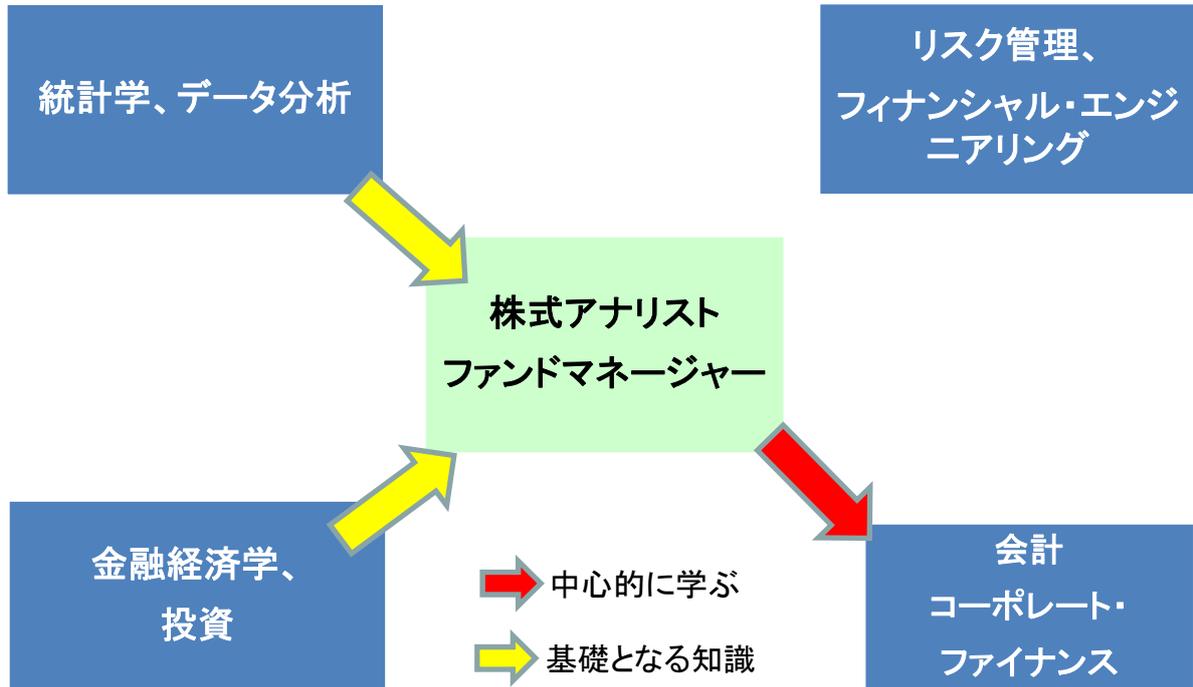
デリバティブ・プライシングやリスク管理を中心に勉強したい場合



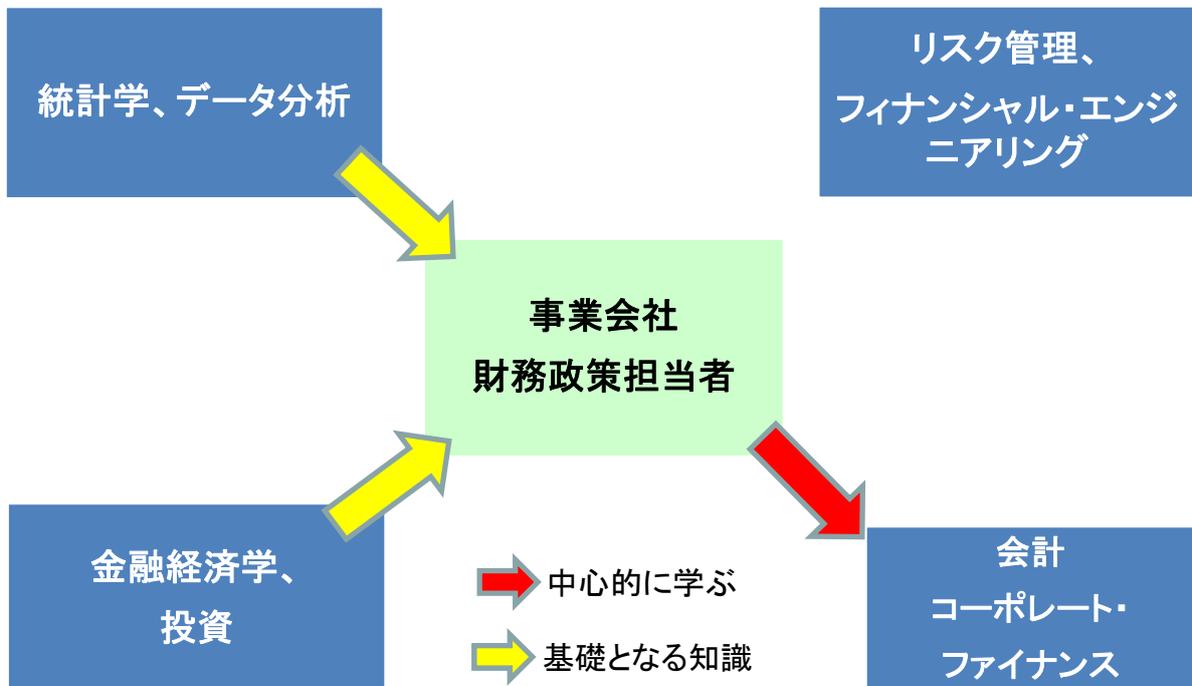
ポートフォリオ運用を中心に勉強したい場合



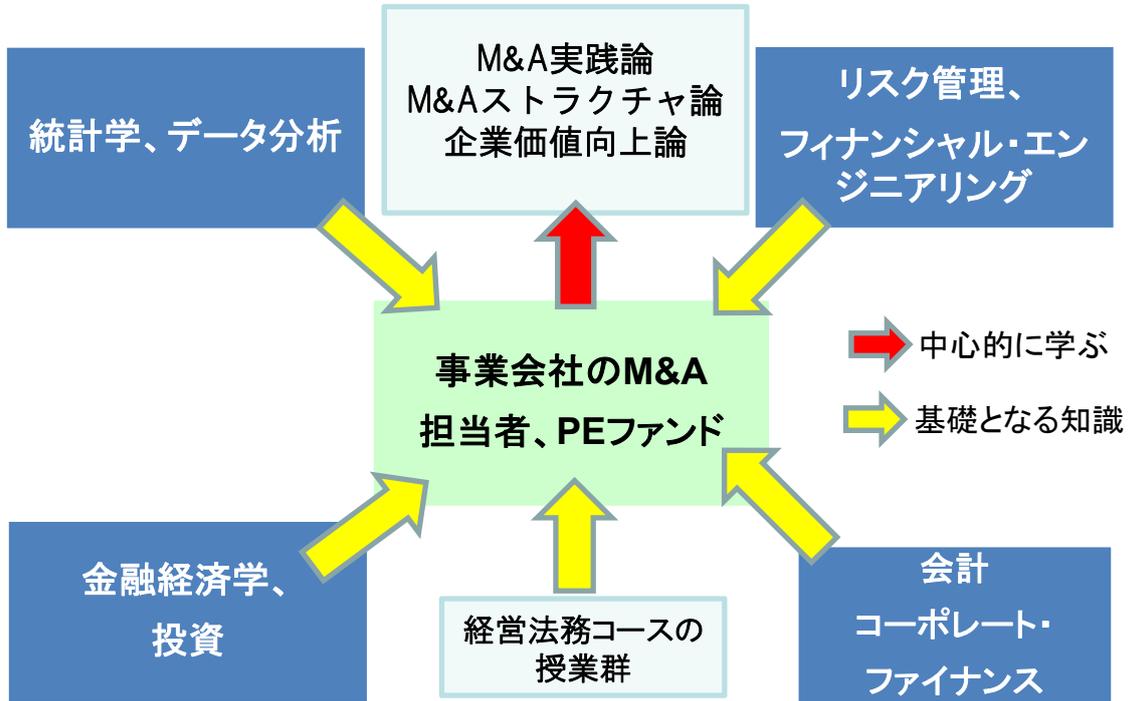
企業アナリスト・株式ファンドマネージャー(銘柄選択)



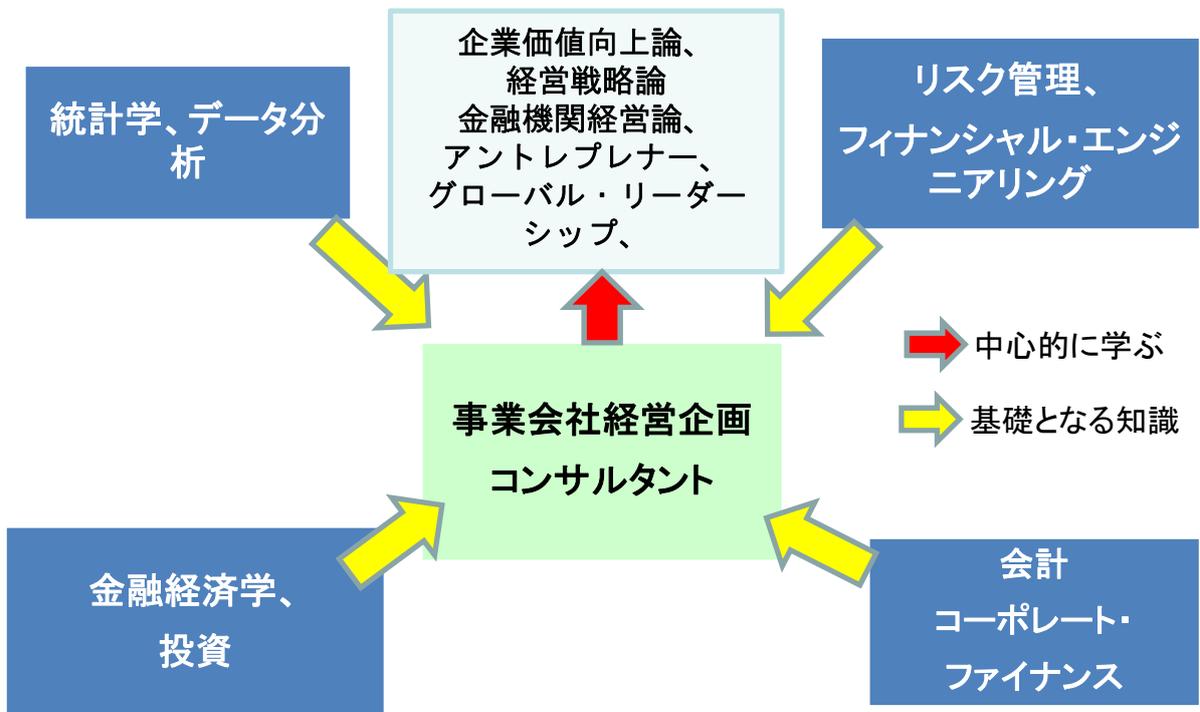
企業の財務政策を中心に勉強したい場合



M&A戦略、事業再生を中心に勉強したい場合



金融を手掛かりに企業経営を考えたい



■平成27年度専門職学位課程(MBA) 教員紹介

教授	伊藤 彰敏	(コーポレート・ファイナンス)	専任 ★
	大橋 和彦	(資産価格分析、金融契約論)	専任 ★
	佐山 展生	(M&A、バイアウト)	専任 ★
	中村 信弘	(投資戦略、金利・債券市場分析)	専任 ★
	本多 俊毅	(資産価格理論、証券投資・ポートフォリオ)	専任 ★
	楠木 建	本研究科国際経営戦略コース所属	
	祝迫 得夫	本学経済研究所所属	
准教授	鈴木 健嗣	(コーポレートファイナンス、エクイティファイナンス)	専任
	中川 秀敏	(金融リスクのモデル化)	専任 ★
	野間 幹晴	(アカウンティング、企業価値評価)	専任 ★
	宮川 大介	(金融仲介、企業ダイナミクス、債券市場)	専任 ★
	横内 大介	(統計学、統計的データ解析)	専任 ★
	大上 慎吾	本研究科国際経営戦略コース所属	
特任教授	福原 正大	Institution for a Global Society株式会社 代表取締役社長	
客員教授	土岐 大介	東北大学 総長特別補佐(研究担当) 特任教授	
	服部 暢達	早稲田大学大学院ファイナンス研究科 客員教授	
	林 文夫	政策大学院大学 教授	
	藤田 岳彦	中央大学理工学部 教授	
客員准教授	沖本 竜義	Crawford School of Public Policy, Australian National University	
非常勤講師	青木 義充	株式会社QUICK	
	大沼 宏	東京理科大学経営学部 准教授	
	金子 尽久	KPMG税理士法人 パートナー	
	山本 一彦	クラシック・キャピタル・コーポレーション 代表取締役 チーフ・エグゼクティブ・パートナー	

※1. ★印は平成27年度の専門職学位課程の演習担当教員を示します。
 ※2. 上記情報は、平成27年6月1日現在のものとなります。



本コースに関する最新情報については、ホームページをご覧ください

URL: <http://www.fs.ics.hit-u.ac.jp/>



最寄駅からの交通案内

東京メトロ東西線 竹橋駅1B出口より徒歩4分
東京メトロ半蔵門線・都営三田線・都営新宿線
神保町駅A9出口より徒歩3分

本コースに関するお問合せはics-info@ics.hit-u.ac.jpまでお願いいたします。

2015年6月発行

【発行・製作】一橋大学大学院国際企業戦略研究科 金融戦略・経営財務コース

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター内